海老名市可燃物及び資源物収集並びに資源化センター運營業務委託に係る 公募型プロポーザル実施要領

1 目的

海老名市（以下「本市」という。）は、市民が海老名市廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例及び同規則に定める集積場所に排出された可燃物及び集積所に排出された資源物を適切に処理し、市域の生活環境の保全と再生利用の促進を図るため、可燃物及び資源物の収集運搬並びに資源化センター運營業務（以下「本事業」という。）を委託する事業者を公募型プロポーザル方式で選定する。本実施要領は、最も的確と判断される請負者を特定するために求める企画提案書等の手続きを定めるものである。

2 本プロポーザルに付する事項

- (1) 業務名
海老名市可燃物及び資源物収集並びに資源化センター運營業務委託
- (2) 業務場所
海老名市内及び海老名市資源化センター
- (3) 業務内容
別紙仕様書のとおり
- (4) 履行期間
契約締結日から令和10年9月30日（土）まで
- (5) 委託料上限額（消費税相当額を含む）

令和 4年度	金	0円
令和 5年度	金	272,792,000円
令和 6年度	金	541,075,000円
令和 7年度	金	546,159,000円
令和 8年度	金	551,294,000円
令和 9年度	金	558,428,000円
令和10年度	金	291,625,000円

 - ※本業務の予算限度額
 - ※契約時の予定価格を示すものではなく、事業の最大規模を示す金額
 - ※実施期間：令和5年10月1日から令和10年9月30日まで

3 プロポーザル方式による選定方法等

(1) 選定方法

本プロポーザルは、海老名市可燃物及び資源物収集並びに資源化センター運營業務委託選定委員会（以下「委員会」という。）を設置し、事業者の選定を行う。提案者が多数ある場合は、海老名市プロポーザル方式契約実施取扱要綱第12条を適用することがある。

提案書等の書類審査及びプレゼンテーション及びヒアリング審査を行い、選定委員ごとに評価項目を評価基準に基づき得点方式で合算し、合計得点が高い順に順位を付し、順位に応じた順位点を付与する。（提案者の得点と同じ場合は、該当する複数の順位の順位点の平均点を付与する。）全ての選定委員の順位点を合計し、順位総得点が高い者を委託契約交渉順位第一位の特定者として、以下点数が高い順に、第二順位者、第三順位者とする。

【順位点】

1位…5点、2位…4点、3位…3点、4位…2点、5位…1点、6位以降…0点

なお、順位総得点と同じであった場合は次のとおり上位者を決定する。

ア 評価基準中の「運営体制・実施計画」の合計総得点が高い者

イ アが同じであった場合、評価基準表中の「追加提案・独自提案」の合計総得点が高い者

ウ イが同じであった場合、提出された見積金額の低い者

また、「合計総得点満点に対して60%に満たない場合」又は「選定委員の半数以上が最低評価を下した項目がある場合」のいずれかに該当する場合は特定されない。

(2) 審査結果の通知等

審査結果については、特定者及び非特定者に書面で通知するとともに、市ホームページで公表する。市から非特定の通知を受けた者は、海老名市プロポーザル方式契約実施要綱第11条第3項に基づき説明を求めることができる。

(3) 審査内容

業務実績等と以下に示す提案項目

ア 「運営計画」に関する提案

イ 「安全・安定な運用」に関する提案

ウ 「人員の配置」に関する提案

エ 「環境配慮」に関する提案

オ 「連絡体制」に関する提案

カ 「追加提案・独自提案」に関する提案

キ 「見積額」

(4) 審査基準

評価基準参照

(5) 情報の公開

審査結果の情報について海老名市情報公開条例（平成14年条例第32号）に基づき情報公開請求があった場合は、同条例第7条各号に掲げる非公開情報を除き公開する。公開の可否は市が判断する。

4 受託者特定までのスケジュール

	項目	期間等
1	プロポーザル公告	令和4年10月28日(金)
2	参加意向申出受付	令和4年10月28日(金) ～11月11日(金)
3	質疑受付（メールのみ）	令和4年10月28日(金) ～11月11日(金) ※15時必着
4	質疑回答日	令和4年11月18日(金)
5	参加資格確認結果通知	令和4年11月24日(木)
6	提案書類提出	令和4年11月30日(水)～12月14日(水)
7	プレゼンテーション 及びヒアリング	令和4年12月23日(金)
8	審査結果通知	令和5年1月10日(火)
9	契約締結	令和5年1月23日(月)

※ 日付は予定のため変更する場合があります。

5 応募に関する要件

(1) 参加資格要件

本プロポーザルに応募する者は、公告日現在において次に掲げる要件をすべて備えている法人及び団体であることを条件とする。また、公告日から契約締結までの日に、下記要件を欠くような事態が生じた場合には失格とする。

次に掲げる要件について証明する書類を、参加意向申出書を提出した日から契約を締結する日まで備えること。

ア 海老名市プロポーザル方式契約実施取扱要綱第4条に該当する者であること。

入札参加資格は一般委託とする。

イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定により、本市における入札参加を制限されていないこと。

ウ 海老名市廃棄物の減量化、資源化、適正処理等に関する条例（平成5年条例第8号）における海老名市一般廃棄物収集運搬業の許可を有している者

エ 過去5年間に於いて、市町村又は一部事務組合と家庭系一般廃棄物収集運搬業務契約を締結している者

オ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第7条第6項に定める市町村長の許可を有し一般廃棄物処理施設を管理している者若しくは市町村又は一部事務組合から家庭系一般廃棄物処理業務を受託している者

カ 海老名市条件付一般競争入札の参加条件等に関する事務取扱基準第2条において第3区分に該当する者

キ 国税、都道府県税及び市町村税に滞納がない者であること

ク 事業者及びその代表者又は役員等が海老名市暴力団排除条例（平成22年条例第43号）第2条及び第7号各号のいずれにも該当しないこと

ケ その他、法令に違反していないこと又は違反する恐れがないこと

(2) 失格事項

参加者が次のいずれかに該当する場合は、失格となる。

ア この要領に定める手続以外の手法により、選定委員又は事務局等関係者に本プロポーザルに対する援助を直接又は間接的に求めた場合

イ 提出書類に虚偽の記載があった場合

ウ 海老名市プロポーザル方式契約実施取扱要綱等に違反した場合

エ 公正を欠いた行為があったとして選定委員会が認定した場合

オ 選定委員会が本実施要領に違反すると認める場合

カ 見積額が、上記「2(5) 委託料上限額」を超える場合

キ 見積額が、海老名市最低制限価格等取扱基準第4条(2)開札後算定型の規定により設定した最低制限価格を下回る場合

6 参加意向申出書の提出

参加意向申出書の提出は、1応募者につき1提案のみとする。同一企業の本社、支店等での重複応募は認めない。

(1) 提出書類

- ア 海老名市プロポーザル方式参加意向申出書（要綱第1号様式）
- イ 事業者概要（様式1）
- ウ 業務実績確認書（様式2）
- エ 参加資格要件に関する誓約書（様式3）

(2) 提出期限

令和4年11月11日（金）まで

9時から17時までとする。ただし、12時から13時まで及び期間中の土曜日、日曜日並びに祝日を除く。

(3) 提出方法

郵送又は持参とする。郵送の場合は書留郵便で送付すること。

(4) 参加資格確認結果の通知

参加資格確認結果を令和4年11月24日（木）に参加意向申出書記載のメールアドレスに送信し、合わせて郵送する。

市から参加資格を認められなかった者は、海老名市プロポーザル方式契約実施要綱第8条第3項に基づき説明を求めることができる。

7 質問書の受付及び回答

(1) 質問方法

本プロポーザルに関する質問は、様式4により電子メールで提出すること。また、メール送信後、同日中に事務局あてに必ず確認の電話を行うこと。電子メールのタイトルは【海老名市可燃物及び資源物収集並びに資源化センター運営業務委託に係る質問書】とする。

なお、電子メール以外の手段による質問は受け付けない。

(2) 受付期限

令和4年11月11日（金）15時まで（必着）

(3) 質問への回答

令和4年11月18日（金）までに海老名市ホームページで公表する。

回答にあたり、質問した事業者名は公表しない。なお、意見表明や質問内容が不明瞭なものについては回答しないことがある。

8 提案書等の提出

参加資格が認められた者に、プロポーザル方式提案書等関係書類の提出を求める。事業者は、この要請を受けて企画提案書等を提出する。

(1) 参加資格確認結果通知及びプロポーザル方式関係書類提出要請書発送日等

ア 発送日

令和4年11月24日（木）

イ 発送方法

郵送

(2) プロポーザル方式提案書等提出意思確認書の提出日等

ア 提出書類

(ア) プロポーザル方式提案書等提出意思確認書（要綱第4号様式）

(イ) 予定担当者実績及び業務実施体制確認書（様式5）

(ウ) 海老名市可燃物及び資源物収集並びに資源化センター運營業務提案書（様式6）

提案書は、仕様書及び様式内の指示に基づき作成すること

(エ) 見積書（様式7）

(オ) 車両保管場所報告書（様式任意）

収集に使用する全車両の車種、ナンバー及び保管場所を記載すること

イ 書類製本方法

(ア) 各様式はステープルはせず、左側に2つ穴をあけた上ファイリングすること。

(イ) 書類はA4版で作成すること。

ウ 部数

10部（正本1部、副本9部）

正本には社名、代表者印のあるもの、副本には、社名、代表者印を記載しないものを綴ることとする。提出意思確認書は正本のみに添付すること。

エ 提出期間

令和4年11月30日（水）～ 令和4年12月14日（水）

9時から17時までとする。ただし、12時から13時まで及び期間中の土曜日、日曜日並びに祝日を除く。

オ 提出方法

郵送又は持参とする。郵送の場合は書留郵便で送付すること。

9 提案書等に対するプレゼンテーション及びヒアリング

(1) 予定日

令和4年12月23日（金）

※日程は変更になる可能性がある。

(2) 場所

海老名市役所

(3) 出席人数

4名以内とする。

(4) プレゼンテーション及びヒアリング時間

プレゼンテーション10分以内、質疑応答20分程度とする。

(5) プレゼンテーション内容の説明

プレゼンテーションでは、提出した提案書に沿って説明すること。なお、パソコンを使用しての説明も可とする。(パソコンは提案者持参のこと。プロジェクター(VGAケーブル又はHDMI入力)及びスクリーンは事務局が準備する)

10 審査結果通知

(1) 予定日

令和5年1月10日(火)

※日程は変更になる可能性がある。

(2) 通知方法

業務受託候補者へ結果通知を郵送及び海老名市ホームページで公表する。

11 契約の締結

(1) 契約書

契約書は取り交わすものとし、本市が作成する。ただし、契約締結に必要な費用は、特定者の負担とする。

契約締結予定日

令和5年1月23日(月)

(2) 契約に係る交渉及び見積書の提出

本プロポーザルは業務受託候補者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務内容については、本市作成の仕様書(案)を素案としながらも、特定者からより優れていると認められる提案があった場合には、特定者と本市が改めて協議し仕様を確定し見積徴取を行うものとする。ただし、特定者に事故等があり、契約が不調となった場合は、第二順位者に対し同様の交渉を行い、見積徴取を行うものとする。他の順位者も一順位繰り上がるものとする。

(3) 契約及び手続きは、海老名市契約規則及び委託業務契約約款による。

(4) 契約は本プロポーザル結果に基づく随意契約とする。

(5) この要領に定めのない事項については、海老名市プロポーザル方式契約実施要綱、海老名市契約規則及び契約約款に準ずる。

(6) 特定者が契約締結までに、業務の履行が確実にないと認められるとき又は著しく社会的信用を損なう等により本業務受託者としてふさわしくないと認められるときは、業務受託候補者の決定を取り消し、契約を締結しないことがある。

(7) 当該契約に関する再委託は認めない。

12 使用言語及び単位並び時刻

各様式において、特別に指定するもの以外は、プロポーザル実施に関して使用する言語は日本語、単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。

13 その他

- (1) この要領に定めるもののほか、必要な事項については委員会が定める。
- (2) プロポーザルに係る書類作成その他一切の費用は、本プロポーザルに応募しようとする者の負担とする。
- (3) 提出された書類等は返却しない。また、本市は提出された書類を保存、記録し、図録等により公表する権利を有するものとし、公表の際の使用料等は無償とする。
- (4) 提出された書類は、審査等において必要な場合は複写する。
- (5) 提出された書類等は、海老名市情報公開条例の対象となることに留意して作成すること。なお、非公開としたい情報は、非公開としたい情報届出書（様式8）により届け出ること。
- (6) 参加意向申出書提出後に辞退する場合は、海老名市プロポーザル方式参加辞退申出書（様式9）を提出すること。

14 事務局

〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

海老名市 経済環境部 環境政策課・資源対策課

電話：046-235-4923 FAX：046-233-0346

E-mail：kankyou@city.ebina.kanagawa.jp